

# 平成23年度公害等調整委員会年次報告

## 概 要

### 第1 平成23年度の公害紛争の処理状況

#### 1 公害等調整委員会における公害紛争事件数（平成23年度）

⇒ 表1, 表5

【係 属】67件

→ P. 1

→ 調停事件6件、責任裁定事件33件、原因裁定事件28件

【終 結】22件

→ 調停事件5件、責任裁定事件11件、原因裁定事件6件

（平成23年度の係属事件の特徴）

→ P. 1～5

#### ① 公害紛争事件の受付件数の増加

平成23年度に公害等調整委員会が受け付けた公害紛争事件は、調停事件5件、裁定事件24件（責任裁定事件13件・原因裁定事件11件）の計29件で、平成19年度（6件）から4年連続で増加。

特に、裁定事件の受付件数（24件）は、昭和47年の制度導入以来最多となった22年度と同数。

#### ② 公害紛争の多様化等

公害紛争処理制度の対象となる公害の範囲は、典型7公害（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭）に関する紛争であり、その中でも、近年においては、低周波音、化学物質、廃棄物処理・処分に関する紛争など、公害の態様が多様化。

## 2 公害紛争処理制度の利用の促進等のための主な取組

### (1) 現地期日の開催

→ P. 13

東京から離れた所に在住する当事者の負担軽減を図るため、被害発生地等の現地で審問期日等を開催する取組を推進。

平成 23 年度においては、計 7 回の現地期日を開催。

### (2) 事件調査の充実

→ P. 14, 15

近年、土壌汚染問題や低周波音問題に係る紛争等、加害行為と被害との因果関係の解明が困難な紛争が増加。

紛争解決に必要な因果関係解明のための調査を実施するため、平成 23 年度も、引き続き予算の確保に努め、事件の迅速かつ適正な処理に努力。

### (3) 国際的な取組

→ P. 16

① 韓国の環境部環境紛争調整委員会創立 20 周年記念シンポジウムに公害等調整委員会委員長等が出席し、日本の公害紛争処理制度に関する講演等を実施。

② ベトナムにおける公害紛争処理に関するワークショップ(国際協力機構(JICA)主催)に職員を派遣するなど、ベトナムとも交流。

### (4) 都道府県公害審査会等との連携

→ P. 17~22

① 公害紛争処理制度の円滑な運営を図るため、都道府県公害審査会等と、公害紛争処理に関する共通の問題について、情報・意見の交換を実施。

② 都道府県公害審査会等が調停事件の進め方について、因果関係解明のため、公害等調整委員会の原因裁定制度を活用するなど、公害紛争処理制度の一体的な運用及び紛争の円滑な処理を推進。

## (参 考)

- ① 昭和 45 年 11 月の法施行以来、平成 23 年度末までに公害等調整委員会に係属した公害紛争事件数 ⇒ 表 5

【係 属】 883 件

→ あっせん事件 3 件、調停事件 713 件、仲裁事件 1 件、裁定事件 161 件(責任裁定事件 100 件・原因裁定事件 61 件)、義務履行勧告事件 5 件

【終 結】 838 件

→ あっせん事件 3 件、調停事件 712 件、仲裁事件 1 件、裁定事件 117 件(責任裁定事件 78 件・原因裁定事件 39 件)、義務履行勧告事件 5 件

- ② 平成 23 年度の都道府県公害審査会等における公害紛争事件数 ⇒ 表 6

【係 属】 69 件 (うち 23 年度受付 36 件)

【終 結】 34 件

- ③ 平成 22 年度の地方公共団体における公害苦情受付件数 ⇒ 図 1, 表 7

【受付件数】 80,095 件 (対前年度比 1.9%減)

## 第 2 平成 23 年度の土地利用の調整の処理状況

- 1 鉱業等に係る行政処分に対する不服裁定事件 ⇒ 表 1

【係 属】 3 件 【終 結】 2 件

- 2 土地収用法に基づく不服申立てに関する意見の申出等

【係 属】 22 件 【終 結】 16 件 → P. 2